

2013年7月16日

NHK 福島放送局

「洋上風力発電 展示スペース開設」

福島県沖で行われる国内最大規模の洋上風力発電の実証実験について、住民に理解を深めてもらおうといわき市の港に展示スペースが設けられました。

いわき市小名浜の観光施設いわきララミュウの一角に設けられた展示スペースです。今年10月から檜葉町の沖合で本格的に始まる洋上風力発電の実証実験の様子が模型で紹介されています。浮体式と呼ばれる海に浮かべるタイプの風車が3基並び、発電した電気が洋上の変電所を経由して地上に送られる仕組みが理解しやすいように工夫されています。

会場には実用化に向けた課題のほか、海に浮いた風車に魚が集まると、漁礁になる可能性があることなど、洋上風力発電の理解を深めるためのパネルの展示もあります。

「将来的に実用化していくうえでは、どうしても地元の理解が無いと、事が進まない。こういったプロジェクトの意味やどういうメリット、あるいはデメリットがあるのかということを理解していただきたい。」

この展示は実証実験が続けられる平成27年度末まで行われます。